

（復補給部第七九號様式第一號）

（昭和二十一年九月十七日復員廳第二復員局公報）

文書番號

昭和 年 月 日

復員廳第二復員局補給部長殿

………地方復員局補給部長

燃料割當要望調書

（昭和 年 月分）

用 應 各 他 共		用 船 艦 海 掃		用 船 艦 送 輸 別 特		區 分		記 事
計	計	計	計	計	計	石炭	重油	
(註) 舟艇 車輛ノ所屬題名ヲ記事欄ニ記入スル。 (以下略) 例 乗用車 四五臺 (可動臺數) 二五 三五 三五 補人 經總 給事 理務 部 部	舟艇種別	掃海艦種別	送輸艦種別	特別輸送艦種別	特別輸送艦種別	煉塊	揮アル燈	潤滑油

0266

（二復補給部第七九號様式第六號）

（昭和二十一年九月十七日復員廳第二復員局公報）

文書番號

昭和 年 月 日

第二復員局補給部長殿

横須賀地方復員局補給部物品會計官吏氏名團

燃料現狀報告

（ 月 日現在）

品種	稱呼	保管場所	現在高	前期中 受入高	後期中 拂出高	記	事	揮發油			炭			石			
								計	一號揮發油	二號揮發油	三號揮發油	計	ヨロクス	一號塊炭	二號塊炭	三號塊炭	煉炭
	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

備考

- 一 受入高及拂出高ハ左ノ項目ニ依リ記事欄ニ區分記載スルモノトス。
各月割當ニ依リ石統ヨリ購入ノモノ（購）
保轉ニ依ルモノ（保）
尙還納セルモノ（還）
- 二 右ノ外記事欄ニハ左ノ事項ヲ記載スルモノトス。
イ 保轉ニ依リ送達中ノ數量及説明
ロ 其ノ他必要ナル事項
- 三 現在高、受入高及拂出高ハ整理終了ノモノヲ記載スルコト。
但整理方遅延シ實際ノ現在高ト甚シク相違シテキル場合ハ其ノ旨記載スルコト。
- 四 單位ハ石炭ハ「トリス」カ「パイ」木炭ハ「其」他ハ立トシ小數點以下ハ切捨テルモノトス。
- 五 品種ハ別表第一ノ區分ニカ、ワラズ細目ニ分類シ掲上スルコト。

（二）復補給部第七九號様式第三號

（昭和二十二年九月十七日復員廳第二復員局公報）

文書番號

昭和 年 月 日

..... 地方復員局補給部物品會計官吏 氏 名 ㊦
..... (取扱主任)

..... 地方復員局補給部物品出納命令官 氏 名 殿

燃料亡失（.....）證明書

左記物品ハ昭和 年 月 日.....ニ依リ保護スルノ術ナク.....ニ依リ亡失（.....）セリ

品	種	稱	呼	數	量	摘	要
						年 月 日.....	地方復員局ヨリ受込ノ分

右ノ亡失（.....）ハ.....ト認め之ヲ證明ス

昭和 年 月 日

..... 地方復員局補給部物品出納命令官 氏 名 ㊦

0270

（二）復補給部第七九號様式第四號
（昭和二十八年九月十七日復員廳第二復員局公報）

昭和 年度

燃 料 受 拂 簿

（備考）

- 一 品種別ニ口座ヲ設ケルコト、
- 二 稱呼ハ石炭、木炭、グリースハ冠トシ其ノ他ハ立トス
- 三 行動用トシテ聯合軍ヨリ受領シタモノハ別冊トシテ記載スル事

0271

(二復補給部第七九號様式第七號)

(昭和二十一年九月十七日復員廳第二復員局公報)

昭和 年度

燃 料 現 況 報 告

(備 考)

- 一 品種ハ別表第一ノ通ニ區分スルコト
- 二 行動用トシテ聯合軍ヨリ受領シタモノハ別冊トシテ記載スルコト

廳 名

文 書 番 號

昭和 年 月 日

……………補給物件取扱主任 氏 名 回

……………補給物件會計官吏氏名宛

0274

昭和 年度

燃料出納決算表

石 炭

(備考)

- 一 本表ハ別表第一ニ定メル通りニ区分シテ調製シ且品種毎ニ口座ヲ設ケルコト
- 二 行動用トシテ聯合軍ヨリ受領シタモノハ別冊トシテ記載スルコト
- 三 摘要欄ニハ、(イ)年度初頭在庫額、(ロ)當該年度受入總額、(ハ)還納、保轉受ハ未書スル、(ニ)特別輸送及掃海艦船用ニハ役務期間、行先等ヲ摘記スルコト

地方復員局補給部

文書番號

昭和 年 月 日

地方復員局補給部長 印

復員廳第二復員局補給部長宛

0275

品 種	受 込 額	拂 出 額	残 額	摘 要

（二）復補給部第七九號様式第八號其ノ二

（昭和二十一年九月十七日復員廳第二復員局公報）

0276

塊 炭			
供給別	供給先	供給額	摘要
特別輸送艦船	艦船名		
掃海艦船	艦船名		
各應	應名		
其他	部外拂下先、保轉 拂先、亡失、損廢 等.....		
	合計		

(二復補給部第七九號様式第九號)

(昭和二十一年九月十七日復員廳第二復員局公報)

0277

復員廳第二復員局公報

第四〇號

昭和二十一年九月三十日
第二復員局文書課

21. 3 受

長 〇 令 達

復二第二七六號

大阪地方復員局所管

特別輸送艦 掃特第二十一號

同 掃特第二十二號

大湊地方復員局所管

同 掃特第十七號

同 掃特第十八號

復員廳第二復員局所管ト改メル。

昭和二十一年九月二十五日

復員廳 總裁

復二第二八五號

昭和十八年内令第二五六六號中次ノヤウニ改正スル。

昭和二十一年九月二十八日

復員廳 總裁

第三南遣艦隊ノ項特設驅潛艇ノ欄「白洋丸(舞)、高雄丸(舞)」ヲ削ル。

第二遣支艦隊ノ項特設防潛網艇ノ欄「下松丸(泉)」ヲ削ル。

復員廳第二復員局公報 第四〇號 昭和二十一年九月三十日

復二第二八六號

汽船 下松丸

右ヲ特設防潛網艇トシテ吳地方復員局所管ト定メタノヲ解ク。

同 白洋丸

同 高雄丸

右ヲ特設驅潛艇トシテ舞鶴地方復員局所管ト定メタノヲ解ク。

昭和二十一年九月二十八日

復員廳 總裁

〇 通 牒

二復入第二八號ノ一六

昭和二十一年九月十七日

復員廳第二復員局人事部長

各 廳 長 殿

第二復員局人事事務分擔ニ關スル件通知

本年六月十五日制度改正ニ伴ヒ從來人事局扶助課第三班ニ於テ掌理中ノ就職相談、職業輔導及ビ進學相談等ノ業務ハ人事局人事課(輔導班)ニ移管サレタ。

右ニ關係スル事項ハ左記ニ照會サレ度イ。

記

復員事務官 石川 健 逸
周 京谷 勝 壽
同 相良 辰 雄

二復經主第七號ノ二一三

昭和二十一年九月二十七日

復員廳第二復員局經理部長

關係各廳長殿

俸給及ビ給料改定ニ關スル件通知

首題ノ件ニ關シ左ノ通發電セラレタカラ承知サレタイ。

第一三番電 (昭和二十一年九月十六日發電済)

發 第二復員局長

宛 部内一般(地方世話部第二課ヲ含ム)

俸給及ビ給料改定ノ件

第二復員部内各廳(地方世話部第二課ヲ含ム)職員(外地又ハ外國ニアル軍人軍屬ヲ除ク)ノ俸給、報酬及ビ給料ハ本年七月一日以降左ニヨリ改定スルコトニ定メラレタ(地方世話部職員ニツイテハ内務省ト打合済デアリ第一復員局側ト同一歩調デアル)。

一 昭和二十一年七月一日現在ノ俸給、報酬又ハ給料ニ臨時物價手當相當額、勤続手當相當額(増額シタルモノ)、臨時手當相當額(六大都市以外ノ市ニツキ定メタ額但シ算出基礎額中臨時家族手當ヲ除ク)及ビ賞與月劑相當額(俸給、報酬又

ハ給料、臨時物價手當及ビ勤続手當ノ合計月額ノ三分ノ一但シ四位未滿切捨)ヲ加ヘタ合計金額ヲ新俸給(新報酬又ハ新給料)トスル但シ其ノ合計月額ニ相當スル新號俸、新報酬又ハ新給料ノ定額ガナイトキハ直近上位ノ新號俸又ハ新定額ニヨル。

二 昭和二十一年七月二日以後舊俸給、舊報酬又ハ舊給料デ任用又ハ採用サレタモノニツイテハ任用又ハ採用ノ日現在デ前號ニ準ジコレヲ改定スル。

三 改定手續等ノ細目ニ關シテハ第二復員局人事部長及ビ同經理部長ヨリ通牒スル。
(註 通牒ハ別送スル)

二復經主第七號ノ一〇七

昭和二十一年九月十六日

復員廳第二復員局人事部長

復員廳第二復員局經理部長

各 關 係 廳 長 殿
各地方世話部第二課長

俸給給料改正取扱ニ關スル件通牒

官吏同待遇者、囑託者、雇員及ビ傭人(外地又ハ外國ニアル軍人軍屬ヲ除ク)ノ俸給、報酬及ビ給料ハ左記ニヨリ改正スルコトニ定メラレタカラ承知サレタイ。

記

第一 俸給、報酬及ビ給料

官吏

0279

俸給

昭和二十一年七月一日現在ノ舊俸給月額ニ(イ)乃至(ハ)ノ手當相當額及ビ賞與月割相當額ヲ加ヘタ合計金額ニ相當スル第一表ノ號俸ノ月額ヲソノ新俸給トスル、但シソノ月額ニ相當スル號俸ガナイトキハ直近上位ノ號俸ニヨル。

(イ) 臨時物價手當相當額
昭和二十一年七月一日現在ノ舊俸給月額ノ六割ニ相當スル金額(圓位未滿ハ切捨テル)ヲ臨時物價手當相當額トスル但シ最高ハ百圓ヲ超エズ最低ハ五十圓ヲ下ラナイ金額トスル。

(ロ) 勤続手當相當額
勤続五年以上ノ者ニツイテハ昭和二十一年六月三十日迄ノ勤続年數ニヨリ第二表ニ定メタ額ヲ勤続手當相當額トスル。

勤続期間ノ計算ハ第二復員部内勤続手當支給規則第五條乃至第八條ノ規定ヲ準用スル但シ休職、停職又ハ待命中ノ者ガ復職シタトキ又ハ再ビ勤務ヲ命ゼラレタキハソノ休職、停職又ハ待命中ノ期間ハコレヲ通算スルコトガデキル又兵タル期間ハ通算出來ナイ。

計
(1) 士官及ビ豫備士官ノ勤続期間ノ始期ノ計算ハ少尉候補生、見習尉官又ハ士官ニ任用又ハ採用ノ日ノ屬スル月ノ一日ヲ以テ其ノ始期トスル。
(2) 下士官以上トシテ召集サレタ期間ハ勤続期間ニ通

算出來ルガ陸軍兵又ハ海軍兵ニ徴集又ハ召集サレタ期間ハ兵以外ノ有給ノ職員トシテ官公署ニ籍ノアツタ期間以外ハ勤続期間ニ通算デキナイ。
(3) 昭和二十年十二月一日以後召集サレ海軍兵ノ身分ヲ有スル儘雇員ニ採用サレタ者ニツイテハ其ノ期間ハ勤続期間ニコレヲ通算スル。

(4) 俸給、報酬又ハ給料ノ月額百五十圓ヲ超エル場合デモノノ勤務期間ハ勤続期間ニコレヲ計算スル。
(ハ) 臨時手當相當額
昭和二十一年七月一日現在ノ舊俸給月額ニ(イ)及ビ(ロ)ノ手當相當額ヲ加ヘタ合計金額(十圓未滿ハ切捨テル)ニツキ第三表ニ定メタ額ヲ臨時手當相當額トスル。

(ニ) 賞與月割相當額
昭和二十一年七月一日現在ノ舊俸給月額ニ(イ)及ビ(ロ)ノ手當相當額ヲ加ヘタ合計額ノ三分ノ一ニ相當スル金額ヲ賞與月割相當額トスル但シ圓位未滿ハ切捨テル。

二 昭和二十一年七月二日以後舊俸給ヲ任用サレタ者ノ俸給ノ改正モ前號ニ準ジテ行フモノトスル但シ前號中七月一日トアルハ任用ノ日トスル。
三 前各號ニヨリ改正シタ新俸給ガ第四表ノ初任給ノ金額ニ滿タナイトキハ初任給ノ金額ニ相當スル號俸迄引上ゲルコトガデキル。

雇員及ビ傭入
一 給料

十五日止ニ第二復員局長ニ提出スルモノトスル。

(1) 一、二級官吏(特務士官ヨリ任用セラレタ者ヲ除ク)及ビ囑託者並ビニ第二復員局所屬ノ三級官吏ニ對スル新號俸及ビ新報酬ノ辭令ハ第二復員局人事部長ニ於テコレガ發令ノ手續ヲスル。

(2) 前號以外ノ者ノ新號俸及ビ新給料ノ辭令ハ本人ノ人事ヲ掌理スル地方復員局人事部長(雇員及ビ傭人ハ各廳長(コレニ準ズルモノヲ含ム)ニ於テコレガ發令ノ手續ヲスル。

(3) 外地航海中ノ艦船乗員ノ調書ノ提出期限ハ當該艦船ノ内地歸着後十五日以内トスル。

二 扶養家族ノ認定

昭和二十一年七月一日現在扶養家族ヲ有スル者ニツイテハ第二復員局内臨時家族手當支給規則第五條ニ準ジ扶養家族ノ申請書ヲ提出サセソノ給否ヲ定メルモノトスル。

前項ノ規定ハ昭和二十一年七月二日以後任用又ハ採用ノ者デ俸給、報酬又ハ給料ノ改正ヲスル者ニコレヲ準用スル。

第三 雜件

俸給、報酬又ハ給料ノ改正ハ昭和二十一年七月一日附コレヲ行フモノトスル但シ昭和二十一年七月二日以後舊俸給、舊報酬又ハ舊給料デ任用又ハ採用サレタ者ニツイテハソノ任用又ハ採用ノ日トスル。

昭和二十一年七月一日現在ノ舊給料月額(日給ハ三十日分ヲ月額トスル)ニ官吏ノ部イ乃至ニ準ジ其ノ金額(雇傭人ニツキ定メタモノハ其ノ金額)ヲ加ヘタ金額(日給ハソノ三十分ノ一トスル)ニ相當スル第五表ノ給料ノ月額又ハ日額ヲソノ給料トスル但シソノ月額又ハ日額ニ相當スル給料ガナイトキハ直近上位ノ給料ニヨル。

囑託者

官吏ノ待遇ヲ受ケル者ハ官吏ニ、無待遇ノ者ハ雇員ニ準ジテ報酬ヲ定メル但シ官吏ノ部第一號第一項但書及ビ第三號ハ準用シナイ。

第二 手續及ビ報告

一 俸給、報酬及ビ給料

俸給、報酬又ハ給料ノ改正ノ手續ハ所屬廳長ガ新俸給(新給料)及ビ家族手當調書(別紙第一様式)ニヨリコレヲ行フモノトスルコノ場合大藏省給與局デ作成シタ新俸給給料換算早見表ト對照スルコトトスル。

廳長前項ニヨリ一級官吏、二級官吏及ビ囑託者ノ俸給及ビ報酬ノ改正ヲ爲ストキハ當該調書三通(正副各一)ヲ昭和二十一年十月十日迄ニ第二復員局長ニ提出シソノ承認ヲ經ルヲ要スルモノトスル。

第一項ニヨリ三級官吏、雇員及ビ傭人ノ俸給及ビ給料ノ改正ヲ爲シタトキハ當該調書三通(副)ヲ昭和二十一年十月

(二復經主第七號ノ一〇七別紙)

(昭和二十一年九月三十日復員廳第二復員局公報)

第一表		號		作	
號	月	額	號	月	額
一〇		六二〇	二〇		一、一〇〇
九		五八〇	一九		一、〇五〇
八		五四〇	一八		一、〇〇〇
七		五〇〇	一七		九五〇
六		四六〇	一六		九〇〇
五		四二〇	一五		八五〇
四		三九〇	一四		八〇〇
三		三六〇	一三		七五〇
二		三三〇	一二		七〇〇
一		三〇〇	一一		六六〇
					六〇〇
					五五〇
					五〇〇
					四五〇
					四〇〇
					三五〇
					三〇〇
					二五〇
					二〇〇
					一五〇
					一〇〇
					五〇
					〇

0282

二復經主第七號ノ一〇七別紙

(昭和二十一年九月三十日復員廳第二復員局公報)

第三表 臨時手当相當額

六二〇	七七〇	三三〇	五二五		八五
六三〇	七七二	三四〇	五三八	五〇	一〇二
六四〇	七七三	三五〇	五五一	六〇	一一九
六五〇	七七四	三六〇	五六四	七〇	一三六
六六〇	七七五	三七〇	五七六	八〇	一五三
六七〇	七七五	三八〇	五八八	九〇	一七〇
六八〇	七七五	三九〇	六〇一	一〇〇	一八七
六九〇	七七五	四〇〇	六一二	一一〇	二〇四
七〇〇	七七四	四一〇	六二四	一二〇	二二一
七一〇	七七三	四二〇	六三六	一三〇	二三八
七二〇	七七二	四三〇	六四七	一四〇	二五五
七三〇	七七〇	四四〇	六五九	一五〇	二七二
七四〇	七六八	四五〇	六七〇	一六〇	二八九
七五〇	七六五	四六〇	六八一	一七〇	三〇六
七六〇	七六三	四七〇	六九二	一八〇	三二三
七七〇	七六〇	四八〇	七〇二	一九〇	三四〇
七八〇	七五六	四九〇	七一四	二〇〇	三五六
七九〇	七五三	五〇〇	七二三	二一〇	三七一
八〇〇	七四八	五一〇	七二九	二二〇	三八六
八一〇	七四四	五二〇	七三四	二三〇	四〇〇
八二〇	七三九	五三〇	七三九	二四〇	四一五
八三〇	七三四	五四〇	七四四	二五〇	四二九
八四〇	七二九	五五〇	七四八	二六〇	四四三
八五〇	七二三	五六〇	七五三	二七〇	四五七
八六〇	七二七	五七〇	七五六	二八〇	四七一
八七〇	七二〇	五八〇	七六〇	二九〇	四八五
八八〇	七〇四	五九〇	七六三	三〇〇	四九八
八九〇	六九六	六〇〇	七六五	三一〇	五一二
九〇〇	六八九	六一〇	七六八	三二〇	
臨時(報酬、給料)、 臨時物價手当相當 額及ビ物價手当相當 額ノ合計額	臨時手当相當額	臨時(報酬、給料)、 臨時物價手当相當 額及ビ物價手当相當 額ノ合計額	臨時手当相當額	臨時(報酬、給料)、 臨時物價手当相當 額及ビ物價手当相當 額ノ合計額	臨時手当相當額

(二復經主第七號ノ一〇七別紙)

(昭和二十一年九月三十日復員廳第二復員局公報)

第四表 初 任 給

大學令ニヨル大學ヲ卒業シタ者及ビ高等試験ニ合格シタ者デ將來ノ二級官吏(幹部)候補者トシテ三級官ニ任用ノモノハ八號俸(五四〇圓)。

大學令ニヨル大學ヲ卒業シタ者及ビコレニ準ズル學歷又ハ資格ノアル者デ三級官ニ任用ノモノハ六號俸(四六〇圓)。

專門學校令ニヨル專門學校ヲ卒業シタ者及ビコレニ準スル學歷又ハ資格ノアル者デ三級官ニ任用ノモノハ三號俸(三六〇圓)。

ソノ他三級官ニ任用ノモノハ一號俸(三〇〇圓)。

0285

（二）復經主第七號ノ（一）七別紙

（昭和二十一年九月三十日復員廳第二復員局公報）

第五表ノ（イ）雇員備入給料（月給ノ部）	
號	給額
一一	一一〇円
一〇	一一〇
九	二〇〇
八	一九〇
七	一八〇
六	一七〇
五	一六〇
四	一五〇
三	一四〇
二	一三〇
一一	一二〇円
號	給額
一二	二三〇円
一一	二二〇
一〇	四〇〇
九	三八〇
八	三六〇
七	三四〇
六	三三〇
五	三〇〇
四	二八〇
三	二六〇
二	二四〇
一一	二二〇円
號	給額
二三	四四〇円
二二	四三〇
二一	三三一
二〇	三〇〇
一九	二九〇
一八	二八〇
一七	二七〇
一六	二六〇
一五	二五〇
一四	二四〇
一三	四七〇
一二	四四〇円
號	給額
三四	八一〇円
三五	八五〇
三六	九〇〇
三七	九五〇
三八	一〇〇〇
三九	一〇五〇
四〇	一一〇〇
四一	一一五〇
四二	一二〇〇
一一	七七〇
一二	三三三
一三	三三一
一四	三〇〇
一五	二九〇
一六	二八〇
一七	二七〇
一八	二六〇
一九	二五〇
二〇	二四〇
二一	四七〇
二二	四四〇円
號	給額
三四	八一〇円
三五	八五〇
三六	九〇〇
三七	九五〇
三八	一〇〇〇
三九	一〇五〇
四〇	一一〇〇
四一	一一五〇
四二	一二〇〇

0286

（二復經主第七號ノ一〇七別紙）

（昭和二十一年九月三十日復員廳第二復員局公報）

第五表ノ（ロ） 傭人給料（日給ノ部）	
號	給額
一	四、〇〇
二	四、五〇
三	五、〇〇
四	五、五〇
五	六、〇〇
六	六、五〇
七	七、〇〇
八	七、五〇
九	八、〇〇
一〇	八、五〇
一一	九、〇〇
一二	九、五〇
號	給額
一三	一〇、〇〇
一四	一〇、八〇
一五	一一、六〇
一六	一二、四〇
一七	一三、二〇
一八	一四、〇〇
一九	一四、八〇
二〇	一五、六〇
二一	一六、四〇
二二	一七、二〇
二三	一八、〇〇
二四	一九、〇〇
號	給額
二五	二〇、〇〇
二六	二二、〇〇
二七	二三、〇〇
二八	二三、〇〇
二九	二四、〇〇
三〇	二五、〇〇
三一	二六、〇〇
三二	二七、〇〇
三三	二八、〇〇
三四	二九、〇〇
三五	三〇、〇〇
三六	三一、〇〇
號	給額
三七	三二、〇〇
三八	三三、〇〇
三九	三四、〇〇
四〇	三五、〇〇
四一	三六、〇〇
四二	三七、〇〇
四三	三八、〇〇
四四	三九、〇〇
四五	四〇、〇〇

0287

第六表 初任給

區	分	月	額
大學令ニヨル大學ヲ卒業シタ者及ビコレニ準ズル學歷又ハ資格ノアル者		至自	四四〇〇 四七〇〇 四四〇〇
專門學校令ニヨル專門學校ヲ卒業シタ者及ビコレニ準ズル學歷又ハ資格ノアル者		至自	三三〇〇 三六〇〇 四四〇〇
中等學校令ニヨル中等學校又ハ實業學校ヲ卒業シタ者及ビコレニ準ズル學歷又ハ資格ノアル者		至自	二二〇〇 二六〇〇 四四〇〇
國民學校令ニヨル國民學校高等科ヲ修了シタ者及ビコレニ準ズル學歷又ハ資格ノアル者		至自	一一〇〇 一五〇〇 四四〇〇
國民學校令ニヨル國民學校初等科ヲ修了シタ者及ビコレニ準ズル學歷又ハ資格ノアル者		至自	一一〇〇 一二〇〇 四四〇〇

備考

- 一 卒業後一箇年以上ヲ經過シタ者デアツテ、ソノ官廳ノ職員トシテ必要ナ實際ノアル者ニツイテハ、ソノ實際一箇年ニツキ第五表ノイ又ハ第五表ノロノ號ノ一階級宛本表月額ヨリ高クスルコトガデキル、但シ實際五年以上ノモノハ五年トミナスコト
- 二 特殊ノ技能ヲ要スル職務ニ従事スル者デアツテ、ソノ職務ニツイテ職務上ノ加給ヲ受ケナイ場合ハ本表月額ニ相當スル第五表ノイ又ハ第五表ノロノ號ヨリモ二階級マデ高クスルコトガデキル

(復職法第七條) (〇七第一様式) (イ)

(昭和二十一年九月三十日復員部第二復員局公報)

所屬長認印

官吏待遇官吏ノ分		新俸給及家族手当調書		氏名			
1. 所管	省所管	2. 會計	會計	3. 官廳			
4. 勤務箇所	(5) 同所在地		甲	乙	丙	(6) 官名及級別	親任 1 2 3 待遇
7. 部局課名			8. 職名及職務				
(9) 男女別	男	女	10. 年齢	歳	11. 勤続年數		年
(12) 學歷及資格	A	B	C	D	E	F	G H I J K L M
13. 新俸給	號俸		圓	14. 舊俸給	級 號俸		圓
15. 扶養家族	人	(16) 同内譯	妻	子	父母	孫	祖父母 弟妹 不具養疾者
俸給切替調書							
○ 舊本俸相當額			圓	○ 臨時物價手当相當額			圓
算出内譯		昭和 20. 9. 1 現在本俸	圓	○ 勤続手当相當額		圓	
		コレ= 對スル加算額	圓	小計		圓	
又		昭和 21. 7. 1 現在本俸	圓	○ 臨時手当相當額		圓	
○ 恩給法施行令20條ノ本俸= 準スベキモノ相當額			圓	○ 貸與月割額相當額			圓
○ 昭和 16 年勅令 520 號ノ手当相當額			圓	合計			圓
新俸給	號俸		圓	次期昇給繰延要否		要 否	

0289

(復經書第七號) 〇七第一様式 (B)

(昭和二十一年九月三十日復員廳第一復員局公報)

0290

所屬長認印

雇傭人ノ分	新給料及家族手当調書		氏名	
1. 所管	省所管	2. 會計	會計	3. 官廳
4. 勤務箇所		(5) 同所在地	甲 乙 丙	(6) 身分別 雇傭工
7. 部局課名		8. 職名及職務		
(9) 男女別	男 女	10. 年 齡	歳	11. 勤続年數 年
(12) 學歷及資格	A B C D E F G H I J K L M			
(13) 新給料	日給月給 號 圓 錢	(14) 舊給料	日給月給 圓 錢	
15. 扶養家族	人	(16) 同内譯	妻 子 父 母 孫 祖父母 弟妹 不具廢疾者	
給料切替調書				
○ 舊給料相當額(月額)		圓	○ 勤続手当相當額(月額) 圓	
算出内譯			小計 圓	
昭和20.9.1現在給料(日給ハ30倍シタモノ)		圓	○ 臨時手当相當額(月額) 圓	
コレニ對スル加算額(日給ハ30倍シタモノ)		圓	○ 賞與月割額相當額 圓	
又ハ昭和21.7.1現在ノ給料(日給ハ30倍シタモノ)		圓	合計(月額) 圓	
○ 臨時物價手当相當額(月額)		圓	日額(合計月額ノ $\frac{1}{30}$) 圓 錢	
新給料	號	日額 月額	圓 錢	次期昇給繰延要否 要 否

復員廳第二復員局公報

第四分五七
第四分五七

昭和二十一年十月四日(金)
第二復員局文書課
21
授

○令 達

復二第二三〇號

特別保管艦船ヲ別表ノヤツニ指定スル。

昭和二十一年九月五日

復員廳總裁

(別表添)

復二第二八八號

佐世保地方復員局所管

特別輸送艦 志

賀

右ヲ特別保管艦ニ指定シタノヲ解ク。
昭和二十一年九月二十六日

復員廳總裁

復二第二九〇號

當分ノ間次ノヤツニ人員ヲ臨時増置スル。

昭和二十一年十月一日

復員廳總裁

函館運航部

復員廳第二復員局公報 第四一號 昭和二十一年十月四日

復員事務官 三級 七人
 復員事務官 三級 十六人
 復員備員 一人
 復員備員 五人
 (大發(五一九〇)ノ乗員)

復二第二九五號

元驅逐艦 連

元第九十七號海防艦

元第六十號驅潛艇

右ヲ特別輸送艦トシテ佐世保地方復員局所管ト定メタノヲ解ク。
昭和二十一年十月一日

復員廳總裁

○雜 款

○郵便物發送先
 特別輸送艦 輪第一九號 橫須賀市橫須賀運航部氣付
 同 保 高 吳市下山手町吳運航部氣付
 同 海第一五〇號 佐世保市福石町
 佐世保運航部氣付

0292

